

フランスのクルーズ船「ル・ソレアル」が門司港に寄港しました！

平成28年5月13日（金）、フランスのクルーズ船「ル・ソレアル」が門司港に寄港しました。昨年10月に続き、2回目の寄港となります。

下船後、乗客の皆さまは、エクスカージョン（寄港地観光）に出発し、門司港レトロ地区やめかり神社、下関市の唐戸市場など、関門海峡の美しい景観と周辺観光を楽しみました。

岸壁では、観光インフォメーションや袴の着付け体験など“おもてなしブース”を用意し、心を込めて乗客の皆さまを歓迎しました。

出港時は、地元の保育園児が元気いっぱい「古城勇太鼓」を披露し、「スナQ」や「じーも」と大勢の市民が旗を振ってお見送りしました。

1. 寄 港 日 平成28年5月13日（金）
2. 入港時刻 6：30
3. 出港時刻 15：00
4. 行 程 大阪～姫路～宮島～広島～萩～境港～蔚山（韓国）～**門司**～宇野～大阪



「ル・ソレアル」

総トン数 10,700GT 全長 142.10m



「ル・ソレアル」の皆さん、ようこそ北九州港へ！



「スナQ」と「じーも」も元気にお出迎え



袴を着て門司港レトロ散策を満喫しました



クルーからも大好評だった袴の着付け体験



乗客の皆さま一人ひとりに、お土産を手渡しました



デッキやバルコニーから大歓声があがった「古城勇太鼓」



大勢の人に見送られ、次の港へ向けて出港